

開発者向けオンラインセミナー

Ansible を使って IRIS 環境の構築を自動化しよう

インターシステムズジャパン株式会社

中橋 聖介

2024年10月29日

目次



-
- 1 Ansible について**

 - 2 IRIS をコマンドで構築する**

 - 3 デモ: Ansible + IRIS 構築**

 - 4 本日のまとめ**

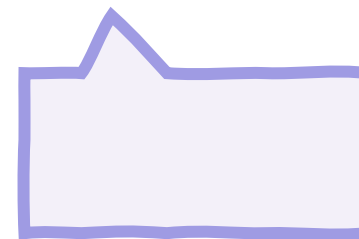
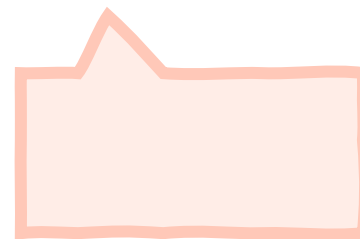
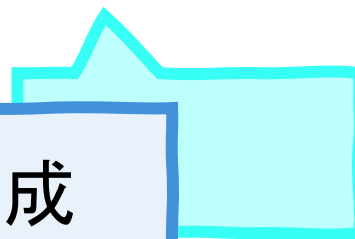
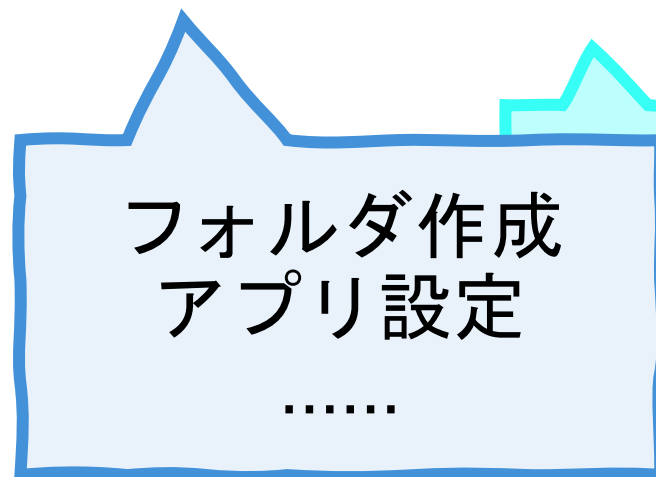
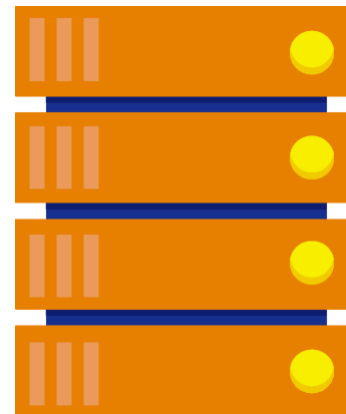
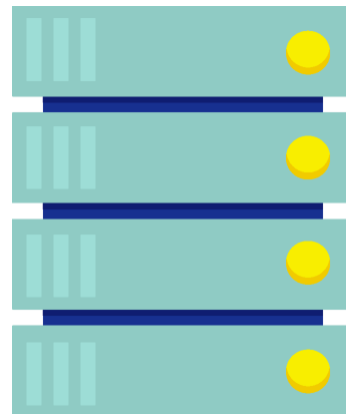
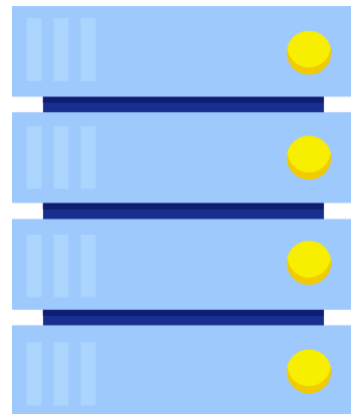


Ansible について

Ansible について

IRIS をコマンドで構築する
デモ: Ansible + IRIS 構築
本日のまとめ

同じことはしたくない



変化しつづける環境、欠かせない自動化



急増する
要件と需要

ITリソースが 常に新しく生まれ
大量の管理が必要とされる

コストと
人的ミスの削減

柔軟な管理のために 自動化戦略 が欠かせない

そこで **Ansible**



A Ansible



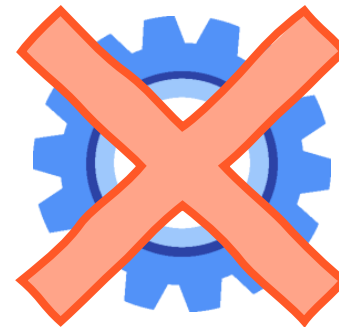
オープンソース
Linux で動作



Linux / Windows
を操作可能



手順書が
YAMLで直観的



操作相手サーバ
での作業不要

複数サーバを操作可能

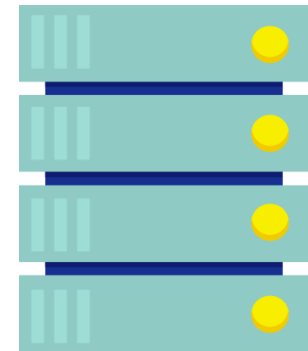
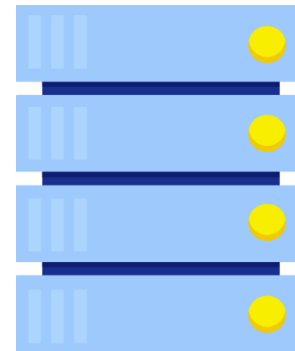
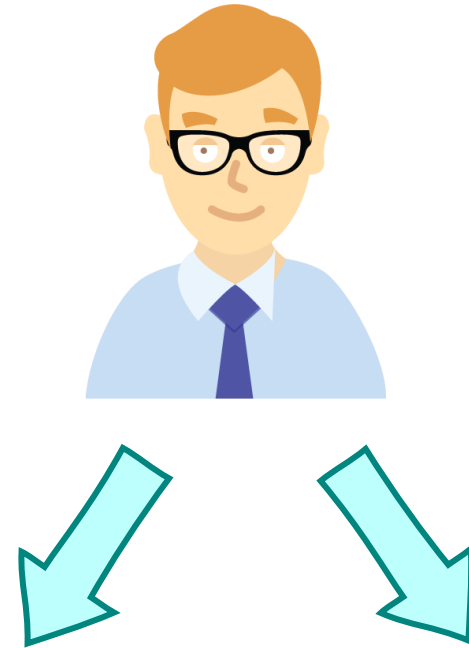


[srv1]

192.168.10.8

[srv2]

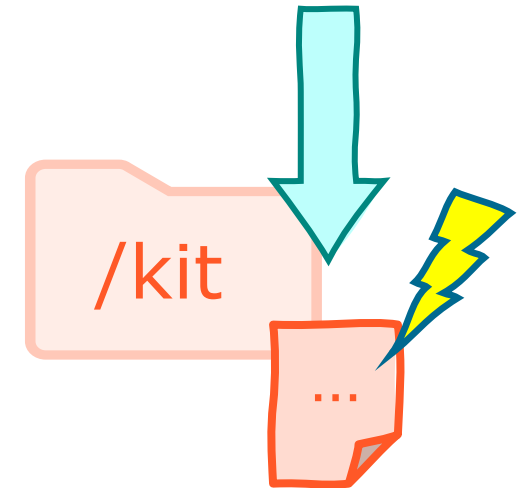
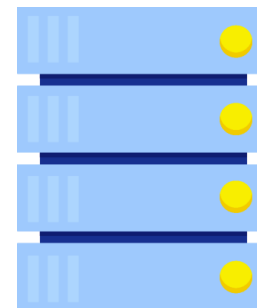
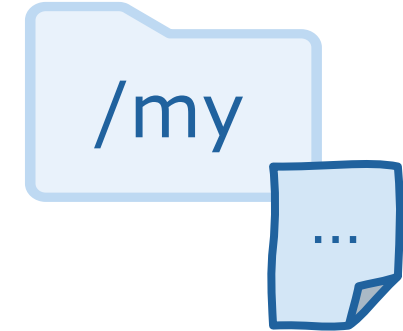
192.168.10.14



豊富なモジュール、直観的な手順書



- name: Transfer the file
`ansible.builtin.copy:`
src: `/my/setup.sh`
dest: `/kit`
- name: Run OS command
`ansible.builtin.command:`
cmd: `/kit/setup.sh`





IRIS をコマンドで構築する

Ansible について

IRIS をコマンドで構築する

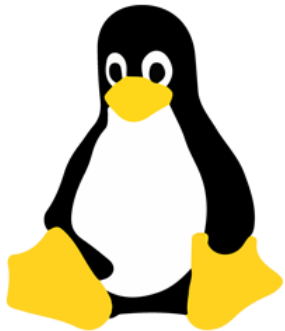
デモ: Ansible + IRIS 構築

本日のまとめ

IRIS 無人インストール



```
> IRIS-<version>-win_x64.exe /qn  
/instance IRIS INSTALLDIR=C:¥IRIS
```

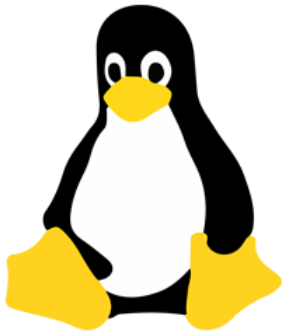


```
$ ISC_PACKAGE_INSTANCENAME=IRIS  
$ ISC_PACKAGE_INSTALLDIR=/irissys  
$ ./irisinstall_silent
```


IRIS インストール時の環境構成



マニフェストで構成する



構成マージで構成する



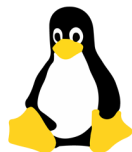
マニフェストで構成する



INSTALLMANIFEST=C:¥naka.xml

naka.xml

```
<SystemSetting Name="Config.config.globals8kb" Value="100"/>
<SystemSetting Name="Config.config.routines" Value="32"/>
<Namespace Name="NAKA" Create="yes" Data="NAKADB">
  <Configuration>
    <Database Name="NAKADB" Create="yes" Dir="/db/naka" />
  </Configuration>
</Namespace>
```



構成マージで構成する



ISC_CPF_MERGE: /kits/merge.cpf

merge.cpf

[config]

globals=0,0,100,0,0,0

routines=32

[Actions]

CreateDatabase:Name=NAKADB,Directory=/db/naka

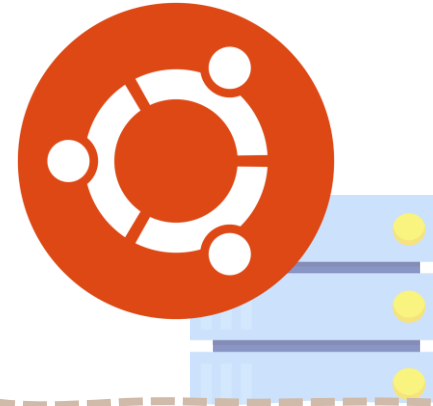
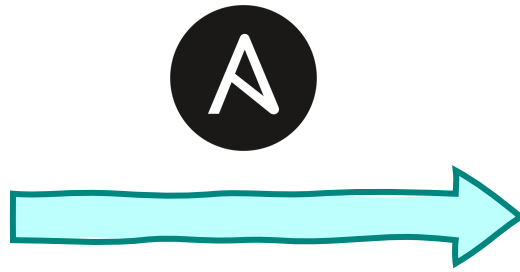
CreateNamespace:Name=NAKA,Globals=NAKADB



デモ: **Ansible + IRIS 構築**

Ansible について
IRIS をコマンドで構築する
デモ: Ansible + IRIS 構築
本日のまとめ

デモシナリオ



1. Apache インストール
2. IRIS インストール
グローバルバッファ
ライセンスキー
データベース作成
3. グローバル確認



本日のまとめ

Ansible について
IRIS をコマンドで構築する
デモ: Ansible + IRIS 構築
本日のまとめ

Ansible による自動化のメリット



直観的な手順書
エージェント不要

リソース展開の 負担を下げる

人的ミスの削減
属人化の予防

無理なく 継続してリソース展開できる

Thank you